

令和元年第2回定例会一般質問通告事項

6 月 21 日 午 後	宮地寛行議員（無所属）	質問方式：一問一答方式
	<p>1 高須小学校テスト未返却問題について</p> <p>(1) このような不名誉な問題を全国ネットで報じられ、現場で過ごす、子ども達や保護者・教職員へのアフターフォローは十分なのではないでしょうか。また、現在はいつも通りの学校現場に落ち着きを取り戻しているのでしょうか</p> <p>(2) この問題が起こってしまった原因は、教職員個人のスキルや人間性の問題なのか。それとも組織全体としての問題なのか。他にも不適切な問題が起きやすい教育環境になっているのか。尾道市教育委員会の分析をお聞かせ下さい</p> <p>2 教職員の負担軽減策について</p> <p>(1) 今回は小学校の教職員に焦点を絞って質問しますが「働き方改革」をする前の段階で、行うことはありませんか。私は、将来的に3年生から6年生までも35人学級に移行し、教職員の負担軽減を図るべきだと思いますが、尾道市教育委員会の考えをお聞かせ下さい</p> <p>(2) 中学校のように、専科教員として英語・音楽・理科などの分野の教職員を配置して、担任の先生がぎっしり授業を行うのではなく、空いた時間割のときにテストの採点やこれからの授業の準備の時間を確保できるような取り組みが今後は必要なのかなと思いますがいかがお考えか</p> <p>(3) 大規模校や中規模校の学校組織の安定対策として、例えば、基準を設けて18学級以上の小学校は教頭のほかに、副校長を置くといったような人的措置も必要と考えるが検討してみませんか</p>	